

トピックス

■ 農家レストラン事業新規参入セミナーの開催

6次産業化の代表事例のひとつである農家レストラン事業への新規参入を検討されている方々への支援として、農業関連事業のコンサルティングを手掛ける講師を迎え、「農家レストラン事業新規参入セミナー」を開催し、新潟市農業特区を活用した農家レストラン事業を予定している農業法人をはじめ52名の方々からご参加をいただきました。

セミナー名	農家レストラン事業新規参入セミナー
講演内容	<p>「ゼロから始める農家レストラン～成功のポイント～」</p> <p>株式会社船井総合研究所 チーフ経営コンサルタント 楠元 武久 様</p> <p>株式会社石部商店 代表取締役社長 石部 義弘 様 店長 石部 智子 様</p>



■ 県内農畜産物加工・流通・販売等法人向け融資制度 「にいがたアグリネット資金」の取扱い開始

新潟県の農産物振興ならびに「農」を通じたネットワークの一層の拡大を目指し、平成27年5月7日より県内の農畜産物の加工・流通・販売等に携わる法人の皆さま向けに「にいがたアグリネット資金」の取扱いを開始しました。

県内の農畜産物に関わる幅広い産業をサポートすることで、より多くの消費者の皆さまへ付加価値の高い「にいがた」の農畜産物およびその加工品をお届けできるものと考えており、地域産業と農業との相乗的な発展に貢献してまいります。

■ 中小企業経営力強化支援法に基づく「経営革新等支援機関」の認定

当会は、関東財務局および関東経済産業局より、平成27年2月3日付で「経営革新等支援機関」(認定支援機関)の認定を受けました。

認定支援機関制度は、中小企業・小規模事業者の方々が、多様化・複雑化する経営課題について安心して経営相談等が受けられるように、専門知識や、実務経験が一定レベル以上の者を公的な支援機関として国が認定するものです。

今後も、認定支援機関として中小企業・小規模事業者の方々の支援体制を一層強化し、地域金融機関としてのコンサルティング機能の発揮に努め、引き続き地域経済の発展に貢献してまいります。

■ 認知症サポーターの養成

高齢化に伴い、認知症やその予備軍が増え続けている中、地域で支える仕組みとして「認知症サポーター」が必要とされています。

当会においても、社会貢献活動の一環として、昨年に引き続き「認知症サポーター養成講座」を開催し22名の職員が受講、認知症サポーターは累計53名となりました。

ご高齢のお客さまや認知症を心配されるお客さまにも安心してご来店いただけるよう、今後も認知症サポーターの養成に取り組んでまいります。